

「YOKOSO! JAPAN トラベルマート2006春」シンポジウム 「訪日教育旅行の拡大へ向けて－現状・課題と今後の方向性」の開催について

1. 目的

我が国では官民一体となった外国人旅行者を誘致するビジット・ジャパン・キャンペーンを展開していますが、その中で青少年交流の促進は重要な柱の1つです。特に、海外の青少年が教育活動の一環として我が国を訪問し、日本の学校で生徒等と交流する「訪日教育旅行」の拡大は、訪日外国人旅行者の増加に寄与することはもちろん、日本の青少年にとっても国際理解教育や国際交流の実践する場として貴重な機会の増加につながることから、大変意義のあることと言えます。

そこで、全国から観光関係者が集まるこのトラベルマート開催の機会を利用し、文部科学省の協力を得て、訪日教育旅行の促進に向けたシンポジウムを開催します。

2. 開催概要

日時：平成18年4月22日（土）14：00～16：00

場所：幕張メッセ 9ホール横2F特別会議室

主催：YOKOSO! JAPANトラベルマート2006春実行委員会

後援：文部科学省

参加者：約120名（自治体関係者、学校関係者、観光関係団体、旅行会社、プレス関係者等）

言語：日本語

議事次第：（敬称略）

1. 開会挨拶 国土交通省大臣官房審議官 大西 珠枝

2. パネルディスカッション

コーディネーター：（社）日本観光協会参与

（財）社会経済生産性本部研究主幹

丁野 朗

パネリスト：国土交通省総合政策局国際観光推進課長

藤井 直樹

文部科学省初等中等教育局国際教育化国際理解教育専門官

池田 三喜男

（財）日本修学旅行協会理事長

河上 一雄

平昌ユースツアー日本チーム長（韓国）

趙 成永

深圳中国国際旅行社出境游総部総経理（中国）

楊 建軍

東京都立晴海総合高等学校長

佐治 恒孝

静岡県静岡市経済局局付参与

木村 講二

テーマ：「訪日教育旅行の拡大へ向けて－現状・課題と今後の方向性」

- ・ 訪日教育旅行受入の意義
- ・ 現状と課題
- ・ 拡大へ向けた今後の方向性